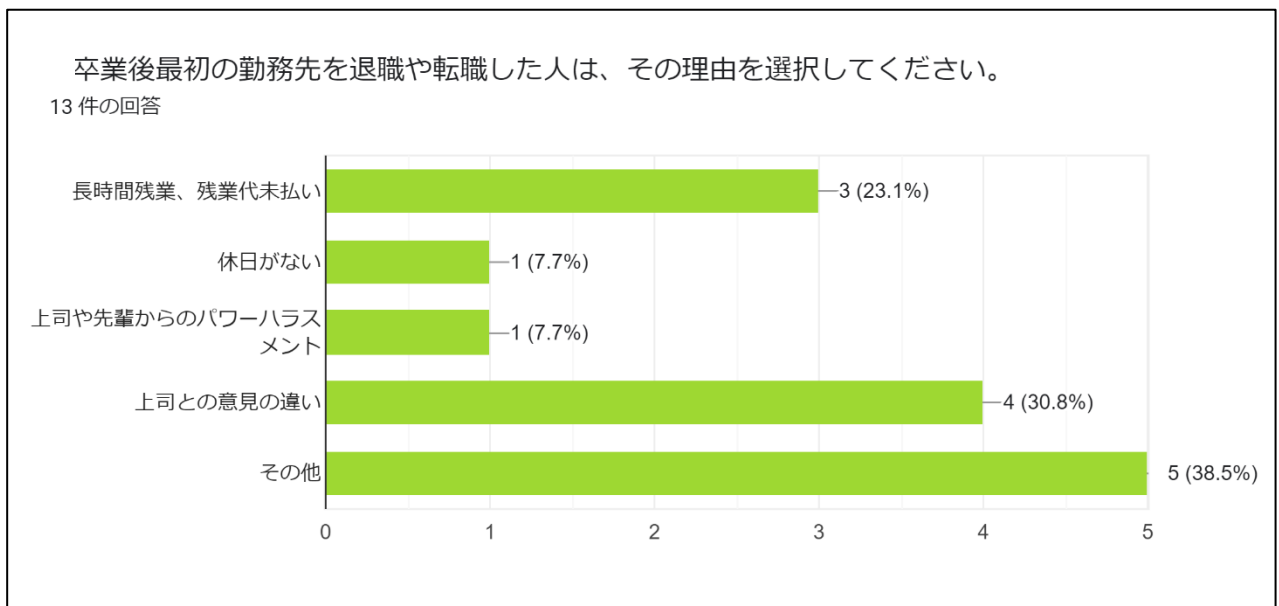


2023 年度卒業生状況調査結果

1. 調査対象：2018・2020・2022 年度卒業生 485 名（内宛先不明で戻り 4 名）
内訳 2018 年度卒業生：163 名（内宛先不明で戻り 2 名）
2020 年度卒業生：147 名（内宛先不明で戻り 2 名）
2022 年度卒業生：175 名
2. 調査時期：2023 年 10 月～12 月
3. 調査方法：卒業生の実家にハガキで依頼する。グーグルフォームによる WEB アンケート
4. 回 答 数：全体：86 名（回答率 17.9%）（※回答率の分母は宛先不明で戻りを除く、昨年度回答数 69 名 18.5%）
内訳 2018 年度卒業生：19 名（回答率 11.8%）
2020 年度卒業生：32 名（回答率 22.1%）
2022 年度卒業生：35 名（回答率 20.0%）

回 答

1. 【離職・転職者数】13 名（2018 年度卒業生 9 名、2020 年度卒業生 2 名、2022 年度卒業生 2 名）
2. 【離職・転職理由】（複数回答）

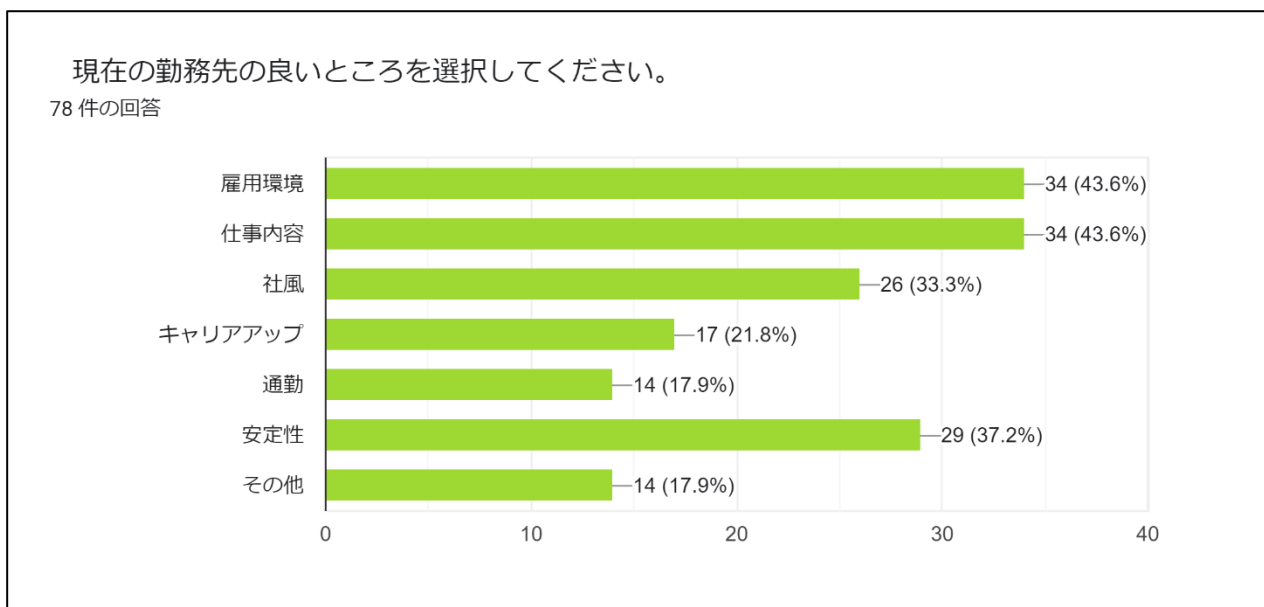


（その他）

- ・業務を担当していく中で自分のやりたいことに変化があり、ステップアップしたかったため
- ・給与面
- ・別にやりたいことがあった
- ・能力が身に付いていないのに進級していく

（未記入-1 件）

3. 【現在の勤務先の良いところ】（複数回答）



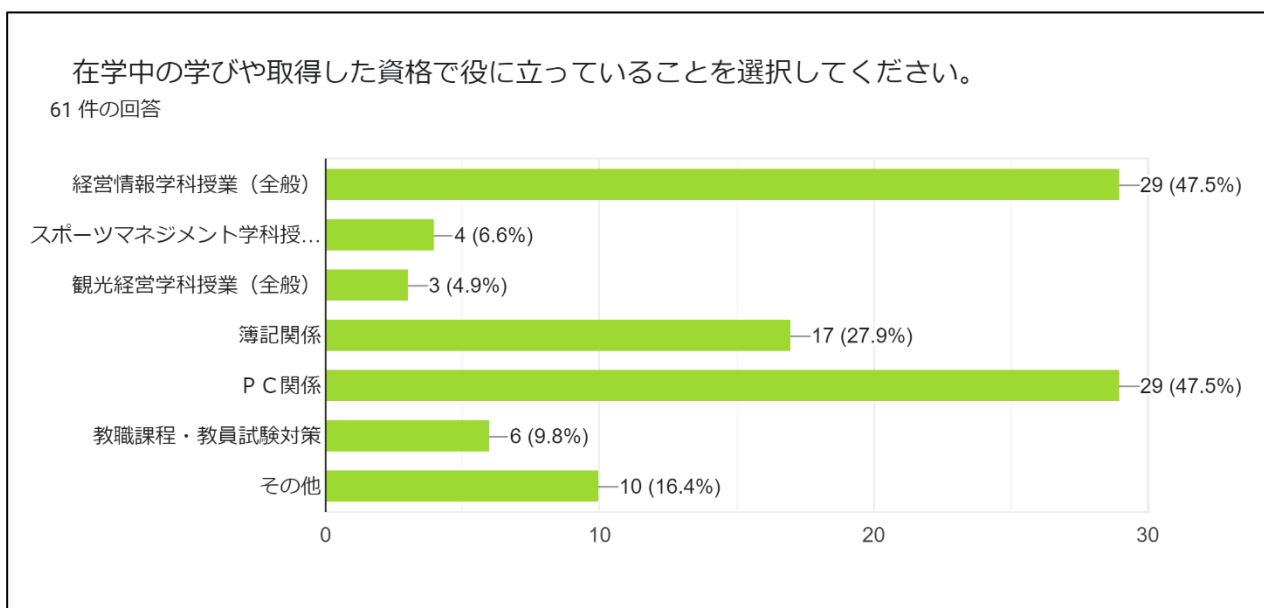
（その他）

- ・人間関係（3 件）
- ・福利厚生（2 件）
- ・給与
- ・大学機関等修学による生涯学習の支援
- ・ついていきたいと思える代表がいる
- ・先輩が優しい
- ・シフト制でたまに 3 連休以上の休みが生じる

4. 【働いてみて事前に考えていたことと違うこと】

会社関係から業者関係、個人のお客様など想像以上に色々な方と接することが多い
残業はないと言って残業があるところ
賃金が安く感じる
残業に対する考え方(学生の頃は残って仕事をするのはブラックと思っていたが、今はそうは思わない。責任と遂行意欲あってこそその残業はブラックとっていない。)
高望みだと思っても労働条件の良い大企業への就職を目指した方が良い
残業が全く無いこと、仕事を押しつけられないこと
以外といろいろやる
人が良くないと続かない
技術職の内容
全体的に昭和な考えが残っている節がある
給与や交通費の請求。支店ごとのルールがある。
ユーザーと直接合う機会が少ない
新入社員として業務に求められる能力が易しいこと
業務内容
・1 年目でも転勤が多い
・若いうちから様々な部署を行ったり来たりする
・年功序列
・教育制度が整っていない
・風通しが悪い
仕事量が圧倒的に多い、その分やりがいは感じる
時と場合によるが年休を取得しやすい
人間関係
小売業ではあるが店舗のマネジメント等の業務
仕事内容などに違うと思ったことはありませんが、常に時間に追われる仕事だと感じました。
社内でのステップアップや雇用条件などの条件面の確認をよりしておけばよかった。
残業が 20 時間ほどと聞いていたが、おおよそ 30 時間は超えているし、40 時間近いこともある。
ワークライフバランスがとても重要だと思います。
給料が低い、でも働きやすい
どんなことをやるのかよく分からないで入社したため、思っていたのと違うと思った。

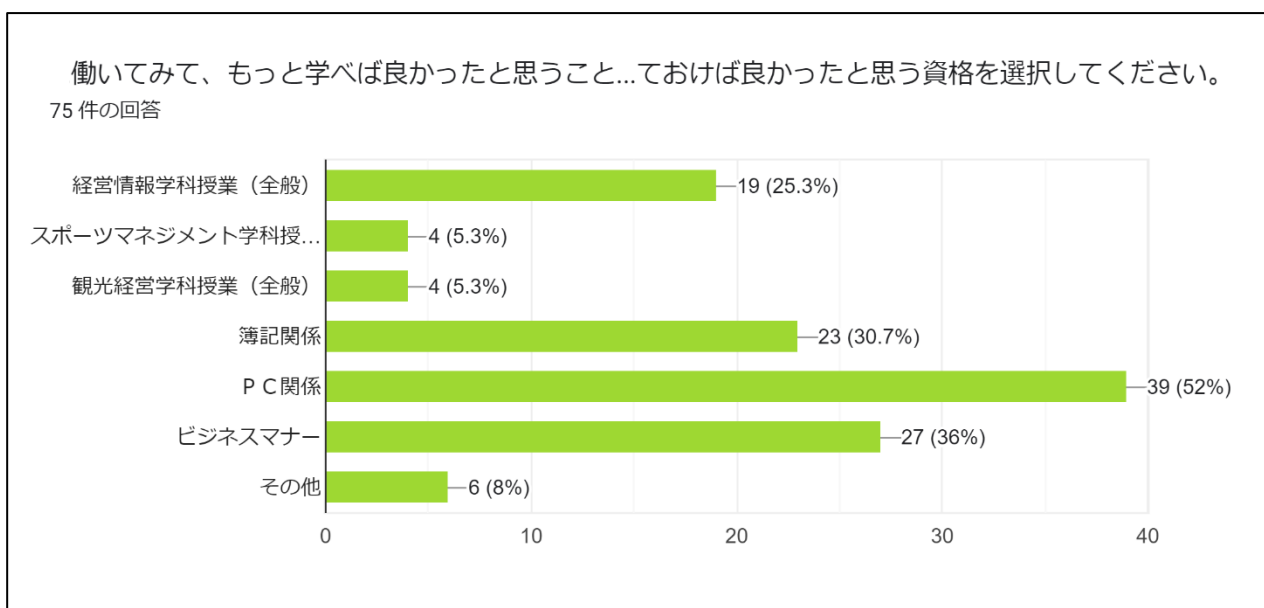
5. 【在学中の学びや取得した資格で役に立っていること】（複数回答）



（その他）

- ・秘書検定（2 件）
- ・宅地建物取引士
- ・販売士
- ・大型、牽引、特殊免許
- ・部活動での指導法など
- ・人と話す際に気をつけることなど

6. 【働いてみてもっと学べば良かったと思うことや取得しておけば良かった資格】（複数回答）



（その他）

- ・”観光“英語
- ・FP
- ・法律
- ・高額療養費制度などの国の制度
- ・モノの売り方
- ・教職関連
- ・情報技術の知識を授業より深掘りしていれば入社後の技術の向上も早かったと思います。
- ・教育現場では、ICT 機器の活用が少しずつ浸透してきて、今では子供も大人も当たり前のようにタブレットを使って学習や仕事をしています。教職を考えている学生は、最低でもオフィスアプリ、Google のドライブ、スライド、クラスルームなどの操作が問題なくできるようになっておくの良いと思います。

7. 本学に望む教育、授業、学生支援、就職活動の支援などを入力してください。

学生便覧にのっているのに不開講の講義になっていたものや新年度から新しく始まった講義に参加できなかったことが残念であったため、そのようなことを減らして欲しい
自己学習のフリースペースがあまりない ・PC 講義をもっと増やしていければ将来役に立つ
情報系統の学びが多いと良いと思いました。
公務員試験のサポートは引き続き起こって欲しい
教育課程での学生支援ボランティア
幅広い経営と情報についての講義の中から自身で選択して学べることで進路決定に役立ったので、その良さが続いてほしいです。
プログラミングなどのより専門的な PC スキルだけでなく RPA ツールなどを学べると就職に役に立つと考えられる。
学生の身ではありますが、変化していく社会で適応できるような人材育成を支援していけばよいと考えております。
学生が主体性を持って行動することは難しい面もあると思うので、大学側が学生を導いてあげるような支援ができればいいなと思っています。
ビジネスマナー
学生の希望する雇用条件に合った企業先の提案は良いと思うが「どんな社会人に育っていききたいか」という観点から適正傾向を感じる企業提案をしても良いかもしれません。
インターンシップの強化(大学からの掲示板などで)
インターンシップの支援
職業体験、一年次より就職活動の勉強会
玉手箱やテストセンターなどの近年主流となっている新しい形式のテスト対策
就職活動がうまく行っていない生徒に真摯に寄り添って無事に内定を獲得させるべき
就職とはなんなのか。イマイチ分かっていなかった。
ブラック企業とホワイト企業をしっかりと見抜く力
現在採用担当として従事しております。ゼミ生など連絡くだされば何時でも学校に駆けつけて対応しますので、ぜひお声がけ下さい。
人手不足のため就活の企業勧めに当社も入れていただけると助かります。

8. その他本学に対する要望や意見などがありましたら、入力してください。

このように、卒業生にも定期的に情報発信することや相談できる場所として支援していただければ、大学にとっても卒業生にとっても良い方向へと繋がるのかなと思います。
地元の中小企業ではなく、全国に店舗があるような会社の OB・OG からの話を聞く機会をもっと増やすべきだと思います。 地域密着の姿勢も大切ですが、全国を飛び回った人の多様な価値観と様々な経験を得たからこそ語れる話は大学生の心にも響くと考えています。 実際、私もこの半年で自分でも驚くほど成長出来たうえに、実家にいた頃とは一回りほど違う自分になったと感じています。 そのため、地元企業だけでなく、全国規模の大きな会社の人の話をキャリアデザインなどの講義に取り入れてみてはどうでしょうか。
スポーツ医学での基礎的知識を増やせればと思う。
就職活動がうまくいかず、この5年ぐらい無駄に過ごした気がします。ちゃんと寄り添って無事に内定貰えるように指導して頂けたら幸せでした。
学内説明会の機会を設けさせて下さい。人事部宛にて問い合わせ願います。
現在、総務部所属で、学生採用の業務に携わっています。機会がありましたら経営大学さんにご相談を受けて頂けると嬉しいです。よろしくお願い致します。
先生へ、結構元気です。